

2015. 5. 12

★★★ 日本プロテオーム学会 学会通信第 196 号 ★★★

■■■ 第 11 回 日本臨床プロテオーム研究会の開催のご案内 ■■■

日本プロテオーム学会 会員の皆様

国立がん研究センターの近藤格先生より、第 11 回 日本臨床プロテオーム研究会のご案内が届きましたのでお知らせいたします。

第 11 回 日本臨床プロテオーム研究会のご案内

第 11 回 日本臨床プロテオーム研究会が平成 26 年 5 月 23 日（土）に国立がん研究センター・国際研究交流会館にて開催されます。

日本臨床プロテオーム研究会は、臨床に役立つ成果を目指して発足した研究会で、今回が第 11 回目の研究会開催となります。詳細は下記をご覧ください。プログラムを公開しました。

第 11 回日本臨床プロテオーム研究会

<http://clinicalproteomics.jimdo.com/>

今回の目玉は、まず教育講演です。バイオバンクに収集したサンプルをどのように解析するのかはプロテオーム解析で重要なテーマです。教育講演では「From Biobanking to Omics Study to Biomarker Development」と題して、ルンド大学の Gyorgy-Marko Varga 教授、東京医科歯科大学の田中博教授、そして国立がん研究センターの山田哲司先生がご講演されます。

次の目玉は、招待講演です。呼気による診断について国立循環器病センターの下内章人先生にご講演いただきます。呼気診断はすでに実用化を目指す段階に入っているようです。また、ビッグデータ解析をご専門にされる、株式会社オプトの齋藤秀氏にご講演いただきます。齋藤氏は本分野でユニークな切り口を展開されています。プロテオーム解析にビッグデータ解析がどう応用できるか楽しみです。

もう一つの目玉は、特別講演です。本邦のトランスレーショナル・リサーチを代表する、近畿大学の西尾和人先生にマルチ診断薬によるがん個別化医療についてご講演いただきます。

そのほか、会員の方々からのシンポジウム講演、一般講演を企画しています。

お休みのところ恐縮ですが、ご参加いただければ幸いです。

参加費は無料です。

懇親会を研究会終了後に企画しています。料理の準備の都合上、こちらはHPから事前登録をお願いします。特製料理とおいしいお酒でお待ちしています。

それでは、当日のご参加のほど、どうぞよろしく申し上げます。

大会長 近藤格
国立がん研究センター